妙法蓮率經。方便品。第二

のん じょうじゅじんじん 門 しょいーしゃがー しゅじゅいんネん ひゃくせんまんノく 未曾有法。 みー ぞううー ほう 所以者何。 種種因緣。 爾時世尊。從 三昧安 詳 而起。 告 舍利 弗 にーじーせーそん (しゃり) ほつ 成就甚深。 舍利 弗。 百 千萬億。 むー りょうむー げー 無量無礙。力。 難解難 入。一切聲 なんげーなんにゅう しゅようごんしー 取要言之。 じゅうさんまいあんじょうにーきー (しゃり) ほつ 如來方便。 にょらいほうべん 舍利 弗。 種種譬證。 しゅじゅひーゆー むーしゅしょぶつ 無數諸佛。 盡行 諸佛。 みー ぞううー ほう 未曾有法。 りき いっさいしょうもん むーしょいー ぜんじょう 無所畏。禪定。解脫。 にょらいのうしゅじゅふんべつ ' 知見波羅蜜。 皆已具足 如來能種種分別。 ちーけん (はら) みつ むー りょうむー へん 無量無邊。 じんぎょうしょぶつ むーりょうどうほう ゆーみょうしょうじん こうえんごんきょう 廣演言 敎。 隨室所說。 ずいぎーしょせつ 聞。 びゃくしーぶつ 辟 支佛。 ごう (しゃり) ほつ いーしゅなんげー 意趣難解。 未曾有法。 みー ぞううーほう かいいーぐーそく 無量道法。勇猛 精進。 むーしゅほうべん 無數方便。 げー だつ ぎょうせつしょほう ごんじーにゅうなん 巧說諸法。言辭柔輭。 しょ ふー のうちー 所不能知。 さんまい じんにゅうむーさい 三昧。深入無際。 しょ ぶッちー えー 諸佛智慧。 (しゃり) ほつ (しゃり) ほつ ごーじゅうじょうぶッチーらい 佛悉成就。 舍利 弗。如來知見。廣大深 ぶッしつじょうじゅ 舍利 弗。吾 從 成 佛已來。 引導衆生。令離諸著。 いんどうしゅじょう しょいーしゃがー 所以者何。 じんじんむー りょう 甚深無 量。其智慧 にょらいちー けん みょうしょうふー もん りょうりーしょぢゃく 名 稱 普 聞。 じょうじゅいッさい 成就一切。 えッかー しゅしん 佛曾親近。 ぶつぞうしんごん 悅可衆心。 (しゃり) ほつ 舍利弗。 こうだいじん ごー ちー えー 言辭

相

寂

i 餘衆

生

無

よー しゅ じょうるい

む l

ごんじー そうじゃくめつ

種

種

性

相義

我

及

十方

佛

能

知

しゅじゅしょうそうぎー

がー ぎゅうじッぽうぶつ

のう

ちし

於

ぜ無

量

億

ほ劫

行 此諸道已

道

場得成

おー むーりょ うおッこう

ぎょうしー しょどういー

どうじょうとくじょうかし

がI

۱۱

しッ

我已悉

知节

い ん ふーしゅぶーせつ 不須復說。 しょほうじッそう 諸法實相。所謂諸法。如是相。 にょぜーえん 如是緣。 所以者何。 佛所 成 就。 しょいーしゃがー にょぜー かー 如是果。 しょいーしょほう にょぜー 如是報。 如是本末究 竟 等。 爾時世尊。 欲 重 宣此義。 ぶッ しょじょうじゅ にょぜーそう ほう にょぜー ほんまつくーきょうとう 如 是 にょぜーしょう にょぜー 第一希有。難解之法。唯佛與佛。 だいいちけーうー 性。如是體。如是力。如是作。 なんげーしーほう たい にーじーせーそん にょぜーりき ゆいぶつよー ぶつ よくじゅうせん (しぎ) にょぜーさー 乃能究 如 是 にょぜー のうくー

にー せつげー ごん

說偈言 ぶつ りき むー しょ せー おうふー かー りょう 本 ほんじゅうむーしゅぶつ 世雄不可 量 從 力無所畏 無數佛 ۱۱ ぐー そくぎょうしょどう 諸天及世人 しょてんぎゅうせーにん 具足 行 諸道 げー だッしょ さんまい 解脫諸三昧 ぎゅう ぶつ しょ よー じんじんみー 及 いッさい 甚深微 一切衆 佛諸餘 しゅ じょうるい みょうほう 妙 法 ほう 無能 む l 難見難可了 なんけんなんか— りょう むー のうしきりょうしゃ 無 のう 能 測 知 量 佛者 ぶッしゃ

欲く いッしんいー みょうちー りょうだつしょぎーしゅ 亦 やく じんしーぐー たくりょう しょうしー まんじッぽう 假り 了 正 心以 . 思 佛 實智 使り 思共度 量 滿 切 諸 使滿十方 達諸義 十方界 しょ まん 滿 妙 せし 世 趣 間ん じん かい 亦 < 皆如 舍利 おし 又 う 莫 其 ī 皆 於 まくのうちーしょうぶん じゅうぜーさい 住 復^ぶ 不^ふ 能知少分 にょ (しゃり) ほつ ごう のう 數しゅ 如舍利弗 にょ (しゃり) 恆 是最後 ぜん 如に 如に 善 河 シャ シャ こう 竹き 能の ごうじゃ 恆 固 せッぽう 弗 ほつ 林允 知节 法 沙 者 ぎゅうよー しょでーしー 新ん 如に 稻さ 盡 じんしー ぐー 斯片 如 咸 辟支佛利智 及 餘諸弟子 思共度 ぜし かい 發意 ぼッチー 心 b とう 是 等 佛 共思 諸 ⟨° 共 思 まし 共 一 弟 たくりょう ちく 菩 竹 りり りょう 量 葦り さつ 心心 等 薩 やく 亦 無む やく 於 お 不 رگر ا じゅうまんじッぽうせつ 其 不 供 充 信無 おくむーりょうこう 3 | よう 滿 のう 養 漏 能 のう 能 供 滿 さい む l じッ 不言 最 測き 無 所 養 +知 量 ぽう ご 方 數 後 方 佛 ぶッ 佛 劫 刹 佛 堪かん 刹

告 諸 又 告 佛以方便力 ぶッ チー ごうしょ しょうもんじゅ 於 うーごう (しゃり) 我 佛 舍利 聲聞 ほう べん 所 ちー ぜー 說 せッぽう 衆 りき そう 法 相 じーいーさんじょうきょう ぎゅうぐー えんがくじょう 無 示以三 乘 教 じッぽう ぶつ 當 生 大信力 とうしょうだいしんりき 十方佛 及求緣覺乘 思 然 せー そん ほう くー ごー じんじんみー みょうほう 世尊法久後 甚深微 妙 法 (しゃり) ほッとうちー しゅじょうしょしょぢゃく 我令脫苦縛 がー りょうだッくー ばく 衆生處處著 舍利 弗當 知 要當 諸 しょ ぶつ 我今已 よう とう せつ しん たいとくねーはんしゃ 逯得涅槃者 引之令得出 いんしーりょうとくしゅつ 佛 語 說 無

せつ こんじゃせーそん ぎゅうほッしょうもん にーじー だいしゅちゅう 亦得此法。 やくとくしー ほう 今者世尊。何故慇懃。 爾時大衆 中。 及 發聲 意趣難知。 いーしゅなんちー がーこー おんごん とうおーねーはん 到於涅槃。 びゃくしー ぶッしん 辟 うー しょしょうもん 有諸 聲聞。 いッさいしょうもん 支佛心。 切 しょうたんほうべん 聲聞。 稱 歎方便。 而今不知。 にー こんふーちー 比 兵 (びく) ろー じんあーらー かん 漏盡阿羅漢。 びゃくしー ぶつ 辟支佛。 にーさー ぜー ごん ぜーぎー しょしゅ 而作是言。佛所得法。甚深難解。有所言 是義所趣。 比丘尼。 (びく) にー しょふー のうぎゅう 所不能及。 阿若 憍 陳如等。 あーにゃッきょうじんにょとう うーばー そく 優婆塞。 ぶッしょとくほう じんじんなんげー 爾時 にーじー (しゃり) ほつ 舍利 弗。 **佛** 說 一 ぶッせついちげー だつぎー うーばー いー 優婆夷。 解脫義。 知四衆心疑。 千二百人。 せんに ひゃくにん しーしゅしんぎー 各作是念 かくさー ぜーねん うー しょごん 我 等 がーとう

じんじんみー げんかいうー 咸皆有疑。 甚深微 亦未 みょう りょう ぎー 妙。 了 ゆいがんせー そん 唯願世尊。 難解之法。 なんげーしー ほう 侕 にー びゃくぶつごん 白 佛 言。 ふー えんしーじー がー じーしゃくらい 我自昔來。 世 尊。 せーそん 演斯事。 がー いんがー えん 何因何緣。 世尊何故。 せー そんがー こー 未曾從佛。 みー ぞうじゅうぶつ 慇懃 おんごんしょうたん 慇懃稱歎。 おんごんしょうたん 稱 聞如是說。 もんにょぜー 歎。 せつ 諸佛第一方便。 しょぶつだい じんじんみー 甚深微 妙。 今者四衆。 こんじゃしー いちほうべん みょう しゅ

なんげーしーほう

爾時 舎利 弗。

欲重宣此義。

而説偈言

解之法。

ぜんじょうげー だッとう えー にちだいしょうそん しょてんりゅうきー じん こんかい 智慧甚微 ちーえーじんみーみょう 我 慧日大 聖 尊 定 解脱等 墮疑網 だー ぎー もう かし 鬼 妙 しき 測 くー ないせつぜーほう ふーかーしーぎーほう 諸佛之所得 しょぶッしーしょとく 不可思議法 久乃說是法 ぎッけんだつばーとう 佛 ぶつがーこー せつぜー 亦 やくむー のうもんしゃ 及 交乾闥 無 何 能 故 婆等 問 說 者 じー せッ とく にょ 無漏 どうじょうしょとくほう 自說得如是 ت آ 道 そうじー むーろー 無 む T もん 場 求 問 えん 緣 にし 而 所得法 ڻ ا がくしゃ 羅 5 1 猶 かん せつ 者 比 丘 力 ぎゅう ぐー (びく) しょうたんしょぎょうどう 及 稱歎 無 求 のう - りょう そく そん 然 所 行 ۱) ا 發 ねーはん もん さん 道

皆當 是會 ぜーえーむーしゅ かいとうきょうぎー にーじーぶつごう もんぶッしょせつ 爾時佛告。 佛所說。 無數。 う 佛 諸天 龍 神等 しょてんりゅうじんとう ぶッくーしょしょうしー 我今自於 がー こんじー 又諸萬億國 驚疑。 しょ まん 口 所 生 子 ۱) ا ひゃくせんまんノく あーそうぎーしゅじょう ぞうけんしょぶつ しょこんみょうりー (しゃり) ほつ 舍利 弗。止。止。不須復說。 そくのうきょうしん 百 千萬億。 阿僧祇衆 生。 曾見諸佛。 則能敬信。 云何 (しゃり) ほつ ノッこく 舍 利 弗。 ちー ご がッしょうせんごうだい 其 合 てんりんじょうおうしー ぎー わくふー のうりょう 轉輪 聖 王至 疑惑不能 了 願 Ų じゅうびゃくぶつごん せーそん 掌 瞻仰待 佛爲 しゅ にょ ごうじゃ 重 白 佛言。世尊。唯願說之。唯願說之。所以者何。 しー ふーしゅぶーせつ にゃくせつぜーじー 爾時 にーじー (しゃり) ほつ 如恆沙 解 含利 說 合掌以敬心 がッしょういーきょうしん がんすい 願出微 爲是究 竟 いー ぜー くー きょうほう ς Ι 求佛諸菩 おーしょしょ ぶッ み | しょ 欲 若說是事。 よくじゅうせん (しぎ) みょうおん うもん ゆいがんせッしー 聞 衆 重 宣此義。 **佛** 說 欱 大だい 時爲 いーぜーしょぎょうどう よく もん 爲是所 行 諸根猛利。 聞 しゅ 數 いッさいせーけん 一切世閒。 我 ゆいがんせッしー うし ぐー そく どう 如 にょ じッ にーせつげーごん 而說偈言 はち いち ちーえー みょうりょう 諸天及人。 しょてんぎゅうにん しょいーしゃがー

法王無 上 尊 ほうおうむーじょうそん ゆいせつがんもッりょ 唯說願勿慮 ぜーえーむー りょうしゅ 是會無量衆 うーのうきょうしんじゃ 敬信者

了。

じょうまん び く 佛復止 舍利 弗。 (しゃり) しょうついおー だいきょう ほつ にゃくせつぜー じー 若說是事。 にーじーせーそん いッさいせー 切 世 間が じゅうせつげーごん 天人阿脩羅。 てんにんあー しゅ , 6 皆當驚疑。

上慢比丘。 止止不須說 しーしーふーしゅせつ 將墜於大坑。 我法 妙 難思 諸增 上 慢者 聞必不 敬 信 がー ほうみょうなんしー 爾時世尊。 しょぞうじょうまんしゃ 重 說偈言 もんひッぶー きょうしん

爾時 じょうやー あんノん にょがー とうびー にーじー (しゃり) ほつ 如我等比。 長 夜安穩。 むーじょうりょうそくそん 無上 兩足尊 舍利 會無 えー むー りょう しゅ 一 心 合 いッしん がッ しょう 弗。 ひゃくせんまんノく 量 百 千 萬 億。 多所饒益。 たーしょ にょうやく じゅうびゃくぶつごん 重白佛言。 願說第一法 がん せつ だい 欱 よくちょうじゅぶつごー 能 敬 信此法 のうきょうしんしー ほう 聽 世世已曾。 せーせー いーぞう 受佛語 爾時 舍利 弗。 にーじー (しゃり) ほつ いッ ぽう 世尊。 せーそん がー いーぶッちょうしー 我等千二 がー とうせんにー ひゃく 佛已 ぶッ チー 我爲佛 長 子 ぜー とう もん じゅうぶつじゅけー 等聞此 唯願說之。 ゆいがんせッ 從 佛受化。 ぞう せー せー よくじゅうせん (しぎ) 欲 重 宣此義。 此法 百 ゆい すい ふん 唯埀分別 ぎゅうよー ぐー ぶッしゃ そくしょうだいかんぎー 則生大歡喜 きょうけー にょぜーとう ゆいがんせッしー 敎 化如是等 唯願說之。 にょしー にんとう 如此人等。 餘求 而說偈言 にーせつげーごん 佛 今此會 中。 必能敬信。 ひつのうきょうしん こんしー えーちゅう

ずいぎーせッぽう がんぎょうよくもん ぜーぞうじょうまんにん ごー とういー にょ えんぜッしょほう じー いちげんにー にーじー ぶつごう みーとくいーとく 五千人等。 ごー せんにんとう 隨室說法。 願 是增 上 慢人。 爾時佛告。 未得謂得。 吾當爲汝。 時世尊。 じーせーそん 現 耳。 欲 聞。 そくじゅうざーきー らいぶつにーたい 即從座起。禮佛而退。所以者何。此輩。罪根深重。 ふんべつげーせつ 分別解說。說此語時。 ごう (しゃり) ほつ 是法非思量 分別。 ぜー ほうひーしー りょうふんべつ 告 舍利 意 いーしゅなんげー みー しょういーしょう ぶつごう (しゃり) ほつ 佛告 舍利 弗。 未證謂 (しゃり) ほつ 舍 利 (しゃり) ほつ 舍 利 趣難解。 たいやくけーいー 退亦佳矣。汝今善 聽。當爲汝說。 弗。 弗。 弗。汝已慇懃三 請。 證。 せッしーごーじー 我今此衆。 がー こんしーしゅ 汝等當信。 にょとうとうしん にょいー おんごんさんしょう しょ ハー しゃ がー 所以者何。 にょこんぜんちょう う 「 有如此失。 にょぜーみょうほう しょぶつにょらい 如是妙法。諸佛如來。時乃說之。如優曇鉢華。 にょしーしつ しー しょ のうげー 之所能解。 しょいーしゃがー しーはい ざいこんじんじゅう ぎゅうぞうじょうまん 會中有。比丘。比丘尼。優婆塞。優婆夷。 えーちゅううー 佛之所說。 我以無數方便。 ぶつしー しょせつ 無復枝葉。 むーぶーしーよう がー いーむーしゅほうべん とういー にょせつ ぜー いーふー じゅう 是以不 住。 豈得不說。汝今諦 聽。善思念之。 きーとくふーせつ 唯有諸佛。 ゆいう— しょぶつ (びく) ごんぷー こーもう 言不虛妄。 じゅんヌー じょうじつ 純有貞實。 (びく)にー ラーばーそく (しゃり) ほつごん じーないせッ 舍利 弗言。 世尊默然。 せーそんもくねん しゅじゅ いんネん 種種因緣。 にょこんたいちょう ないのうちーしー 乃能知之。 ļ (しゃり) ほつ 舍 利 にょうー どんばッけー 及增上慢。 唯然。 ゆい 舍 利 (しゃり) にーふーせい 譬諭言辭。 ひーゆー ごんじー 而不制止。 所以者何。 しょいーしゃがー ぜんしー ねん うーばー いー 弗。 ほつ 世尊。 せーそん ねんしー しょ ぶつ 如

とくしょうじょうこー しょぶッせーそん いッさいじッぽうしょぶつ にょらい 但 敎 化菩薩。諸有所作。 常 爲一事。 唯以佛之知見。 示悟衆 生 。 たんきょうけー ぼーさつ ごー ぶッちー けんこー 唯以一大事因緣故。 ゆいいー いちだいじー いんネんこー 諸佛世尊。唯以一大事因緣故。 じゅうしょぶつもんぽう 因緣。譬諭言辭。而爲衆 生。演說諸法。 いんネん ひーゆーごんじー 如來。但以一佛 乘 故。 悟佛知見故。 從 諸佛聞法。 切十方諸佛。 是爲諸佛。唯以一大事因緣故。 出 現於世。 佛告 舍利 弗。 諸佛如來。 ぜー いーしょぶつ たんニー いちぶつじょうこー ゆいいー いちだいじー いんネんこー しゅつげんノーせー しゅつげんノーせー しょうーしょさー 出 現於世。欲示衆 生。佛知見故。 出 現於世。欲 令 衆 生 。入 佛知見道故。 出 現於世。 くーきょうかいとく 究 竟 皆得。 ゆいいーいちだいじーいんネんこー しゅつげんノーせー ぶつごう (しゃり) ほつ ほうやくにょぜー 法亦如是。 にーいーしゅじょう えんぜッしょほう しゅつげんノー せー **いーしゅじょうせッぽう** 出現於世。 爲衆生說法。 じょういーいちじー ゆいいーぶッしーちーけん じーごーしゅじょう (しゃり)ほつ よくじーしゅじょう よくりょうしゅじょう いッさいしゅちー (しゃり) ほつ 舍利 弗。 切種智。 しゅ つげんノーせー 出現於世。 諸佛世尊。 しょぶッせーそん ぶッちー けんこー 過去諸佛。 かー こーしょぶつ むーうーよーじょう 無有餘乘。 ぜー ほうかいいー にゅうぶッちー けんどうこー 是法皆爲。 (しゃり) ほつ 舍利 弗。 (しゃり) ほつ 舍利 弗。 云何名。諸佛世尊。 欲令衆生。 よくりょうしゅじょう しゅつげんノーせー 出現於世。欲令衆生。 にゃくに— にゃくさん 以無 量 無數方便。 いーむーりょうむーしゅほうべん 未來諸佛。 みーらいしょぶつ 一 佛 いちぶつじょうこー 若二若三。 うんがー みょう 乘 故。 しゅつげんノーせー (しゃり) 開佛知見。 かいぶッちーけん よくりょうしゅじょう ぜーしょしゅじょう 當出於世。 とうしゅットーせー しょぶつにょらい 是諸衆生。 しょぶッせーそん (しゃり) ほつ 舍 利 舍利 弗。 しゅじゅ

いッさいしゅちー じょう えんぜッしょほう ぜーほうかいいー いちぶつじょうこー ぜーしょしゅじょう じゅうぶつもんぽう くーきょうかいとく ひーゆー ごんじー こんやくぶー にょぜー よくいーぶッしーちーけん あんらくしゅじょう ぜー ほうかいいー やくいー むー さいしゅちー こー 今亦復如是。 欲以佛之知見。 安樂衆 生。是諸佛。 是法皆爲。 亦以無 量。 (しゃり) ほつ 生。演說諸法。是法皆爲。一佛 乘 故。是諸衆 生。 從 佛聞法。究 竟 皆得。 舍利 弗。 種智故。 諭言辭。 切種智。 りょう 現在十方。 げんざいじッぽう (しゃり) ほつ ぜーしょぶつ いちぶつじょうこー (しゃり) ほつ 方便力故。 ほうべんりきこー 舍利 弗。 舍利弗。 一佛乘故。 ちーしょしゅじょう うーしゅじゅよく じんしんしょぢゃく ずいごーほんしょう 無數方便。 むーしゅ ほうべん 知諸衆生。 悟衆生故。 ごー しゅじょうこー ぜーしょぶつ やくいーむーりょう むーしゅほうべん しゅじゅいんネん 亦以無 量。無數方便。 是諸佛。但 敎 化菩薩。欲以佛之知見。 無量 百千萬億。佛土中。 むーりょうひゃくせんまんノく 十方世界中。 じッぽうせー かいちゅう にー いーせッぽう 而爲說法。 ぜーしょしゅじょう 是諸衆生。 しゅじゅ いんネん 種種因緣。 有種種欲。 よくりょうしゅじょう にゅうぶッちーけんどうこー 欲 令 衆 生 。 入 佛知見道故。 たんきょうけーぼー さつ (しゃり) ほつ 舍 利 深心所 著。隨其本 性。以種種因緣。 じょうむー にーじょう じゅうぶつもんぽう 譬諭言辭。 ひーゆー ごんじー 尚無二乘。 從 ぶつどー ちゅう 佛聞法。 よくいーぶッしーちーけん 種種因緣。譬諭言辭。而爲衆 にょしー かいいー 如此皆爲。 にー いー しゅじょう 而爲衆 究 竟 皆得。 くーきょうかいとく 諸佛世尊。 しょぶッせーそん 何況有三。 がーきょううーさん ひーゆー ごんじー 生。 得一 とくいちぶつじょう いーしゅじゅいんネん (しゃり) ほつ じー しゅじょうこー 多所饒益。 たーしょにょうやく 示衆生故。 舍利 弗。 えんぜッ しょ 佛 演 いッさいしゅちー 一切種智。 (しゃり) ほつ 說諸法。 舍利 弗。 にーいーしゅ いツ 我

諸佛 にん 如 是。 びゃくしー ぶッしゃ しょぶつしゅットー ぶつめつどー ごー くーきょうねー はん 非辟支佛。 ひー びゃくしーぶつ 諸佛以方便力。於一佛 乘。分別說三。 舍利 弗。 しょぶついーほうべんりき おーいちぶつじょう ふんべッせッさん にょぜー いッしんしんげー 佛滅度後。現前無佛。所以者何。佛滅度後。 究 竟 涅槃。 心信解。 支佛者。不聞不知。諸佛如來。但 敎 化菩薩事。此非佛弟子。非 ぜー にんなんとく 是人難得。 所以者何。 しょいーしゃがー 出於 (しゃり) ほつ げんぜんむーぶつ しょいーしゃがー ぶつめつどーごー 。 五 濁 ふーもんふーちー しょぶつにょらい じゅじー ぶつごー うー (しゃり) ほつ 受持佛語。 便不復志求。 阿耨多羅三 藐 三菩提。 當知此輩。 皆是增 上 慢 又 舍利 弗。是諸比丘。比丘尼。自謂已得。阿羅漢。是最後身。 ごー ぢょ くあくせー べんぷー ぶーしーぐー にゃくぐーよーぶつ 若遇餘佛。 にゃくうー びーくー こうぢょくらんじー 劫 濁 亂時。 衆 生 垢 重 。慳貪嫉妬。 若 有比丘。 惡世。所謂劫 ぜーしょ(びく) (びく)にー じーいーいーとく 諸佛如來。 しょぶつにょらい しょいー こうぢょく あーのくたーらー さんみゃくさんぼーだい 於此法中。 おーしー ほうちゅう しゅじょうくーじゅう じッとくあーらー かん 實得阿羅漢。 濁。煩惱 たんきょうけーぼーさつじー しーひーぶつでーしー ごんむー こーもう 言無虛妄。 ぼんのうぢょく (しゃり) ほつ 温濁。 便得決 了。 べんとくけつりょう けんどんしッとー にょぜーとうきょう 如是等 經。受持讀誦。解其義 にゃくふー しんしー 若不信此法。 衆生 濁。見濁。 しゅじょうぢょく むー うーよー じょう にゃくがー でーしー 無有餘 とうちー しー はい 若我弟子。自謂阿羅漢。 あーらーかん じょうじゅしょふー ぜんごんこー (しゃり) ほつ 舍 利 ほう じゅじー どくじゅ 成就諸不善根故。 けんぢょく じー いーあーらーかん むーうー 無有是處。 かいぜーぞうじょうまん ゆいいちぶつじょう ぜーさいごーしん ぜし にょとうとう 汝等當。 佛乘。 みょうぢょく 阿羅漢。 あーらーかん 命 濁 げー ごー ぎー しょ

爾時世尊。欲重宣此義。而說偈言に「じ」せ」そん。 よくじゅうせん(しぎ) にしせつげーごん

佛悉 比 丘 衆 わく ぶッしゃ しゅじょうしんしょねん 斯 し ごー しゃくごー けーしー 如 (しゃり) ほつぜんちょう 舍 利 ぜし にんせん 惜 人尠福 是 びょうぎー 比 幷祇 知 心 弗善 脩 (びく) 衆 ふくとく 瑕 所念 是 とう 5 | 疵 聽 う 優 以諸縁 ぜーしょうちー 諸佛所得法 か I 種 しゅじゅしょぎょうどう 是 伽 不堪受是 有懷增 波提舍 ばー だいしゃきょう かん 陀 だーぎゅうほんじー 種所行道 小智已出 しゅうー えー ぞうじょうまん 及 じゅ 本事 ご ぜし **譬** 諭 ひーゆー いーしゅつ 經 慢 法 ほう ì どんごんぎょうしょうぼう 鈍根 樂 本 にゃくかんしょよくしょう ほんしょうみー ぞううー ごん 無量 むー りょうほうべんりき ļ 若 此 衆中之糟 しゅちゅうしー そうこう じー ほう べん しゅ 生 干諸欲性 辭 衆無枝葉 方 . 見 其 む l 未 けん そく 方便力 小 ر ا ご 我 便 曾 りき よう 糠 力 過 唯有諸貞實 やく せッ りょういッさいかんぎー にー いーしゅじょうせつ 於 おし とんぢゃくおーしょうじー 亦 而爲衆 佛 ぶッ 令 一 先 せんぜー 著 戒が チー 說 威 世善惡業 う 於生 とッ ぜんナくごう 德 切 於 有 生說 <u>-</u> آ 因緣 故 缺 いんネん 死

以무 爲り う 我が 所は 佛 ぶッちー 有佛子心 淨 此諸佛子 以위 知 ぶッしー しんじょう 此丫 設 彼心行 ひーしんぎょう 心念 むーりょうぶつ 無 是 ti く | |ぶ | **・ 普** 説 いちげー 無 一 佛 佛 ぶっ 法 ほう さん 便 柔 輭かい ふー ぎょうじんみょうどう 故 不行深妙道 Ę 除 かい 修 しゅ 說是大乘 經 ずいじゅんしゅじょうせつにゅうだいじょういー ほん 說 りょうとくにゅうぶッ せつぜー だいじょうきょう 隨順衆生 せつじー 令得入佛慧 P持 淨 戒故 じょう ぶつ 爲 佛 成 說 せつ だい じょうしょうもんにゃくぼーさつ **亦利根** 未 至 佛 大乘 便ん 無 むー ぎー 說 故; 今正是其は 無量諸佛所 入大 乘 爲 未 じッ ぽうぶつどー ちゅう 聲聞 我が 十方佛土 但 此 し I 以假 **曾** 說 ぞう せつ にょ 記章 正 是其時 等 とう もん とく ぶつ けー みょうじー 若菩薩 聞 如 名 字 汝 ぜし 得 是 中 佛 人にん 本 じし 以故說是 聞もん 唯 だい にーぎょうじんみょうどう 決定說大乘 とう 大 來旨 而 當 ì 行深妙道 ₹ I 世 ť 我が とく じょう ぶつ じゅう いち じょう ぶつ 於 成 成 じょう 佛 佛 どう こどう

定慧力莊 嚴 欲く 故「 にゃく 若以小乘化 化け 無草 若 りょう りょう 佛 ぶッ にん しん · 以 小 切 於卜 しゃく 歸章 切点 佛ぶっ そん 方 ぽう 尊 故 以무 如に 乃ない さい 皆令入佛道 如に 爲り 而に 濟 諸 迷り 來に 此片 至於 تع ا 度 ど く 佛 我 獨 | 度衆生 於衆 実 間 相 を も り じゃ そう 不言 出 とう 無む 不 ふーじゅ 等 欺 ī むし 所は 受 いち 於 無 畏り 誑ぉ 異り 目がん 唯い 佛 我が やく じーしょうむーじょうどう によ 我が ぶつじー じゅうだいじょう 如 亦 舍利 (しゃり) にゃくがーぐー 我が 若 自住大乘 則そく 以무 む l 證 此 無 知 ちし 我遇 しゃく 無 貪し だし 此 Ļ そう ほッ 相 しゅじょう 上 **嚴**ごん 衆 とう 嫉 所 當 道 貪し 知を 身ん 意♬ 願 大 乘 平 等 未で 此片 こん 鬱だん 如 今 我が 光 こうみょうしょうせー 餘 しょ じし 本 明 諸 きょういー 事 りゅう 法 ほう ちゅう 爲り 立 照世 以 中 ري ا せい 佛 不 滿 願がん 間ん 法 悪く 可か ぞく 足

我が 薄德 依礻 けんぢゃくおーごーよく しょほうじゅうほんらい 亦 やくふー もんしょうぼう はくとくしょうふくにん りんネー ろくしゅちゅう 法 しょ 不聞正 まんじー こうこう 廻六趣 中 諸 慢 著於五欲 虚苦道 少福 此 自矜 從 諸 本 便 法 見ん りき 來 じょうじーじゃくめッそう 示じ によ 衆 備 **諂曲心不實** しゅ 開 如 ぐー そくろくじゅうにー 常 具足六 十二 一 い 程槃 愛 示三乘法 ぜー にん なん じー さんじょうほう 是 自寂滅相 、人難度 故 _ 所 除 ひっぱくにゅうじゃけんちゅうりん <mark>逼</mark>迫 どく 毒 惱 於千萬億 深著虚妄法 入邪見 稠 林 じゅ 我が いッさい 是 故 ぜーこー (しゃり) 受 佛 ぶッしー ぎょうどういー 胎之微形 次 子 行 佛 す い 切 雖 舍 利 しーみー 諸 せつ 說 世 涅槃 因緣 道 いんネん ・ぎよう ほつ 異り そん 我が ぜ l 不聞佛 名字 堅受不可捨 けん じゅ にゃくうーにゃくむーとう 是 墜 **吃** 三 惡 ゆいいちむー にーじょう かいせついちじょうどう ら い 世世常增長 せー せー じょうぞうちよう 若有若無等 來 說 やく ー 無 いー せつ ほう べん t I 亦 爲設方 世 ısı I さん 非 とくさー 乘 か | ナく 字 便

如に 是世 にゃく もんぽう きよういー う 如 しょうじょうこうごんじき 如 若 更 しょ 是 諸 以異方 聞 淨 しょ 諸 大 諸 ۱) ا 法 せし 億 世 廣 しゅ しょう じゅ 布 ほうべん ري ا 聖 そん 種 嚴 ţ 便 生 施 とう とう 飾 等 主 等 じょ 或さ 助 しょ うきょ うおー しょとう かいいーじょうぶつどう ち こんごん かいいー じょうぶつどう 知 金 かいせついちじょうほう 種 無 持じ 顯 けん 說 銀 いツ りょうめつどー 種 校 於諸塔 ぎゅうはー 成 成 第 及 戒が 切 緣 滅 **佛**道 いち **佛**道 乘 頗 せし 度 忍 世 にんにく 譬 間ん 佛ぶっ ぎー 1) | 辱 法 義 ひゃく しょ 化 諸 或 硨 しゃ 諸は しょうじんぜんちー にゃくうーしゅじょうるい 天人群 てん にん ぐん じょう るい けーむー りょうしゅじょうりょうにゅうおー ぶつどう 無 わくうー 精 若 有衆 無量衆生 千萬 有 Ę ぶつ ぶつ 磲 佛 佛 數方便 進 起 きー しゃ くみょう ほうべん 與 めつどー 滅 めつどー 滅 襌 生 碼 度 度 : 智 等 生類 億 りき 碯 う とう 種 廟 類 演 玫ホ にゃく 種 しゅ 令入於 ちし 深心 じんしん 値 栴 せんだん 說 數 瑰 よう 種 檀 諸 にん 不 諸 ぎゅうぢん 舍 利 しゃ か I 及 璢 之所 過 善 ぜん 修 Ę しょ 沈 去 佛 璃 ふく なん 福 りょう ぶつ È۷ 佛

若 人爲佛故 乃ない 終 畫作 佛像 或以膠漆布 或以七寶 成りの はいっしゃぽうじょう 如に もくみつびょうよー 櫁 ぜし しー どうじー 至 至童子 童 子 とう 戲け 等 嚴だん **建** 応 漸がん にゃく ひゃく ふく ちゅうじゃくしゃくびゃくどう 聚 若 鍮 りゅう 漸ぜん 飾 ざ · 艸き 立 福 鉐 積り もく ぎゅう しょう ごん さ I 諸 莊 赤 ぎょう 及 佛 ぶっ 形 嚴 白 ひつ 相き 銅 ぞう **像**ぎ 像 德 或 t 以 Y 自じ 如に びゃくろうぎゅうえんじゃく にゃくにん こくちょうじょうしゅそう にゃくおー こうやーちゅう 刻 白 作 ਰ I 是ぜ 鑞 彫 足 於 にゃく と諸人等 指り 諸 若 大だい 於塔 成衆相 曠 ノーとうみょう 及 野 爪き ل ا 鉛 使 中 廟 こう とう 心心 にん 等 錫 きゃッ 皆已 皆れ己り 皆い かい いー じょうぶつ 皆已 皆が 面に 鐵木及與にてつもくぎゅうよーで ほう ぞう ぎゅう しゃ くどー じょうぶつみょう 積 え l ۱) ا 已 土 像 · じょうぶつどう 成 じょう ぶつ どう じょう ぶつ 成 じょう ぶつ 成 成 成 ぶつ 佛 佛 佛 佛 佛 佛 道さ **像**ぞう 道ざ 泥でい 道

以무 或さ にゃくうー もん にゅうむー にゃくにんさんらん しょうちゃッきんくうごう 入 無 若 以かれ 脫 しょう 此丫 稱 笛 諸 供~ 散 聞 如 なし 餘투 南 琴 箜 衆 しゅ ぜし 禮られ 亂 是 涅ね 無 む l よう 養 じょう 法 心心 繋はん ほう **像**ぎ 生 等さ 佛ぶっ 拜は 如に ない 皆已成佛道 皆已成佛道 乃至以一 琵 或 復 歌か ぜんけんむー りょうぶつ わくぶー たんがッしょう やく ほう 漸 にゅうぶつむー 薪ん 琶 わし 見 唄ば 方 佛 **一鐃 銅**鈸 無 盡 但合 掌 便~ん 頌 無 火剂 量 いツ 漏 說も 佛 佛 滅め 華 けし 智 ちし 法。 德 未 み | 若人散亂心 自 成 供 如 にゃくうー いツ おし じーじょうむーじょうどう ない ない 於 乃 若 是 よう 來 養 至一 Ų Ļ 諸 有 切 至 於す Ę いッしょうおん 諸 擧 もん 無 聞 諸 過 か | 小 法者 ぼうしゃ 如に Ę 上 道 世 せし 去 ぞう 尊ん 佛 ぶっ 像 **漸**ぜん 無 其ご 現 げん 或さ かい 以무 にゅうおーとうみょうちゅう こう 廣 復河 見ん しゅ 數 在だれ 度ビ 於 持り 不予 しょう りょう ほう 無 塔 或り 無む Ì 廟 有 低い 數しゅ 數しぬ 供 佛 りょう 中 佛ぶっ 頭ず 衆しゅ 後

是 法 天ん 難り しょぶつりょうそくそん 過 か l 安 あんノんしゅじょうこー ぜー ほうじゅうほういー 諸 佛 去 穩衆 生 故 人所 こーしょじゅうごう じし にん しょ くー 來 住法 所 種 世 兩足尊 亦 習業 **種**道 供 諸 法 門もん 養 よ 位 ぶつ 世間相常住 欲 ご 亦〈 知 ちー ほうじょうむーしょう 随い よくしょうしょうじんりき 現げん 雖 我 其 #説 百千億 Intended of the August 1 法 性 じッチー ぶつじょう 所 しょぎょうぶつどう 實 ざい おう 說 在十方 應 常無性 行 爲 にょ ぜー ほう 百千億 如 じッ ぽう ぶつ 於 方 精 佛乘 **佛**道 是 便 進 佛 法 說き 普 無 ふーよくりょうしゅじょう ت آ ぎッ 知 ちー だいいちじゃくめつ 及 知 ちーしゅじょうしょぎょう 其 於道 佛種 從 縁起ぶりしゅじゅうえんぎー おー どうじょうちー 欱 第 しょ 衆 しゅ 數 數 諸 我 令 衆 生 諸 根だん 如 にょ 場 寂 法 ı) İ ごう じゃ 恆 如 利 知 滅 沙 鈍 安がか 以무 以위 しゅつ ちーしゅじょうしょうよく どう 知 導 深心 じん 出 是 ぜーこー やく 亦 衆 穩 りん 故 實 方 種 師 げん 同 現 : 説 一 **乘** 生 爲 便 べん じゅ ほう べん 於) | 方 種 いち じょう 性 りき 便 所 世^世 此 い ん 因 故っ 故「 念 說

じんぢゃくおーごーよく びょうよー しょてんじゅ しゅじょうしょ こんどん 於三七日 中 おーさんしちにッちゅう 爲是衆 生 故 いー ぜーしゅじょうこー ふー ぐー だい 見六道衆 生 けんろくどうしゅじょう そくじー 便 求大勢 著 じー しょ ぼんノう 卽自思 生諸根鈍 餘 於五欲 諸 i 天 衆 せいぶつ 佛 王 ل ا 思惟 に びんぐう むー 而 貧窮無 ぢゃ くらくちー 如 けんぞく ひゃく せん まん 及諸天帝 ぎッしょ てんたいしゃく ぎゅうよー だんくーほう にょ みょうごー あい 皆令得歡 かいりょうとッ にゃくたんさんぶつじょう 著 及 與斷苦法 起大 き l 屬百千萬 1 樂癡 ゆい にょ ぜー 犛 牛愛 但讚佛 乘 如 ふく ※所盲 ひ l しょ 是事 悲 福 かんぎー ن ا 尾 心 b み | 如 じんにゅうしょじゃ けん 深入諸 تّ آ 我 がI 我始坐道 場 がー しーざー どうじょう 以貪愛自 入 生 恭 くーぎょうがッしょうらい 護 いー とん ナい 舍 利 にッしょうじー けんどう しゅじょうもつざい Y せし 斯 所 しょ とく ちー えー 敬合掌禮 世 生 沒在苦 之 等 しー とう るい 弗 當 死 得智慧 兀 しー てんノう じし 邪 險 蔽 見 知 以苦欲捨 云何而 我 微 觀樹亦 經 かんじゅやッきょうぎょう 相 そう ぞッ しょうがー てんぽうりん ぎゅうだいじー ざいてん みー みょうさいだいいち もうみょうむーしょけん 盲 請 及 大自在天 續 妙最第 瞑 能 我 のうしんぜー 苦 佛 無所 信是法 轉 法 行 <u>ئے</u> 斷 輪

しょうちー ぎょうしょうぼう 第だい 我が じんじょうみー みょうおん 作育 ιζί Ι 淨 とう ぜー 樂 せッ 微 說 やッ 寂 思り 之 渦 佛 さん 小 妙 所 どう 導 じょう 法 時ド <u>ح</u> l 佛 乘 師 ۱ζ۱ I 喜 きーしょうなー むーぶつ ぶーさーにょぜーねん 不 我 じッ ぽう ぶつ かい 最 さいみょうだいいッぽう 得是無 上 法 とくぜー むーじょうほう 所 しょぎょうほうべん たんニーきょうぼーさつ 但爲 敎 菩薩 亦 稱 やくずいじゅんぎょう 可 以 自信作 妙第一 方佛皆 隨 三惡 しん さー ぶつ 方便 南無佛 順 ごん 言 ナく 法 行 現が りき 爲諸衆 **隨**が 我今所得 (しゃり) ほツとうちー がー こんしょとく 以方便力故いのでありきこと 是故以方便 いーしょしゅじょうるい 梵 我 復作如是念 ぼんノんニー がーにょうふーせッ 舍利弗當知 しーゆい 思 しょ 諸一切佛 は 世是事已 寧不說 慰 いッさい 諭 生 ぶつ 我 類 道 我 がー しゅつじょくあくせー 而に 分ん ぜんざい やくおうせッさんじょう 我 聞 善 疾 しつにゅうおー そくしゅ がI 分別說三乘 亦應說三 乘 ふんベッせッさんじょう 卽 出 哉 ゆう ベッ 入於涅 もんしょうしー 別 用 趣 濁 聖 師 說 **諸** 方 ほうべん 釋 せッ 比 波 迦 かし しょ 便 5 | 惡 文 もん かし

我 げんニーくー ぎょうしん しょ ぶッ こうしゅッ にょ さん こん がー がー そく さー ぜー ねん 咸以恭 敬 心 じゅうくー おんごうらい (しゃり) ほツとうちー (しゃり) ほツとうちー 舍利 舍 利 從久遠劫來 みょうてんぽうりん 我 名 轉法輪 卽 興 作是 . 弗當. 世 弗 出 ぜ l 無 當 諸 世 法り 畏り 知 知 佛 讃示 鈍根 かい 縣 どんごんしょうちー にん 皆來至佛 我 がI 於諸 便 說 せッ おーしょぼーさッちゅう にょらいしょいーしゅつ 疑 ぎー もうかい 如 Ü 511 見佛 遠 ぽう けんぶッ 有 法 來所以出 網 語薩 ι |-|-涅 値 小智人 皆已除 子等 槃 遇 は ん ۱۱ ぶッ しょ しー とう 中 所 法 千 二 ل ا しょ せんにー 生 ぎゅういー しょうしー しゅッ 我 がー こん やく 曾 ぞう じゅうしょ 志 ぢゃ くそうきょうまんしゃ ۱) ا 正 しょうじきしゃほうべん 及以阿 著相憍慢者 正 直捨方便 うじ 從 使 せつ ひゃく らー 出 ぶッテー 佛 諸 どう 慧 ぶつ 佛 道 ツ 如 漢がん かん 故「 もん 但說無 たん せつ むー 法 ほう そう しゃべつ 說き せつ 悉 今 正 無量 我 常 しッチャくとうさー こんしょうぜーごー ほう べん むーりょうせんまん がー じょうにょぜー せつ 不 ふー のうしん 方 僧 便 所 無 能信是法 亦當作 差別 ふん 千萬 法 分 是其 しょ 如是說 じょうどう 別 說 せッぽう 道 時 じし

(しゃり) 普 告 諸 以五濁惡世いーごーぢょくあくせー 是世 うー ざんぎー しょうじょうしー とうらい 汝 にょとう (しゃり) ほつ 慙愧 等 にんじん りょうむー 人甚希 來 舍 利 弗 ほツ とう 世^世 淸 だい 惡 あく にん 淨 弗 衆しゅ う 讃ん 有 但 樂 志 たんぎょうぢゃくしょよく しょうもんぎゅうぼー 但 以 諸 聞 もんぶッ せついちじょう ない 過 聲聞及菩薩 たんニー いちじょうどう 聞 佛 於 切皆愛 樂 さいかい 求 說一 發一 **一乘**道 ほつ いち ごん 佛 ぶつ どう うー どんげー 法 著諸欲 あいぎょう 曇 道 如 乘 難 さつ とう 迷 めい きょうけーしょぼー にょ とう もッツー 則 そくいし のうちょうぜー ほうしゃ 當知是妙法 如 にょぜー とうしゅじょう 敎 化諸菩薩 にん 惑 わくふー 爲 聽 是等衆 所 不 勿 有 如 是 しん 信 供 法 生 じゅ さつ 疑ぎ 7 む l 隨い はし 我が 斯 破 無 いツ こうさんいちじょうどう 諸は 時 廣 じゅうふーぐー ぶつどう 終 不求佛 聲 讚 ほう しょうもん 時 法 佛 ぶッ 切 乃一 亦 三世 諸法 だー 之祕 さんぜー 墮 而 聞 乘 あく ほうおう 惡 弟 でし 道 道 よう Ļ 王 佛

妙法蓮華 經卷第一

随夕方便事 其不 習 學者 ごー ふーしゅ うがくしゃ 不能曉 了此 ふー のうぎょうりょうしー 無復諸疑惑 心生大歡喜 汝等既已知 諸は 知 佛ぶ 世之師 當 とうさー 作 **佛**ぶっ